MITSUBISHI
三菱蛍光灯器具

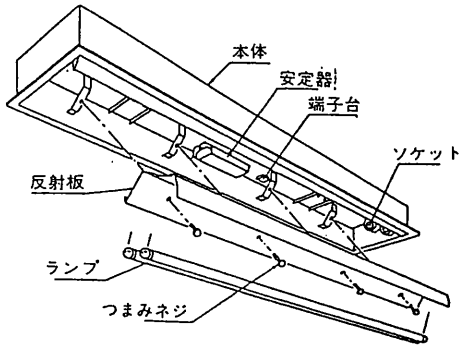
BK5121
FN4052
FN11002
取扱説明書

器具取付け後、この説明書及び同梱の手袋はお客様へお渡しください。

1. ご注意

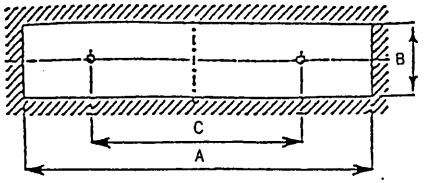
○この器具の取付け設置工事には、電気工事士の免許が必要です。
○電源電圧および周波数を記名紙にてお確かめのうえ指定どおりにご使用ください。
○次のような場所では使用できません。
※周囲温度が5～35℃の範囲外になる場所
※湿気の多い場所や水のかかる場所
※振動や衝撃を受ける場所
※腐食性ガスや可燃性ガスの生じる場所
○交換部品以外の器具構成部品を交換したり追加して、器具の改造をしないでください。
○ランプの交換および器具の清掃のときは必ず電源を切ってから行なってください。
○節電その他の理由でランプを取りはずして間引き点灯しないでください。
○反射板の鏡面反射面は指紋などの汚れが付きやすいので直接手をふれないでください。

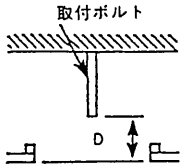
2. 各部の名称（機種によって多少異なります）



3. 取付方法

(1) 天井に下記のような埋込穴および取付ボルトを設けてください。



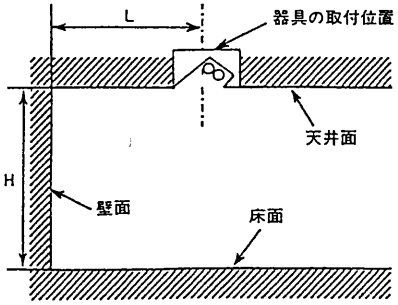


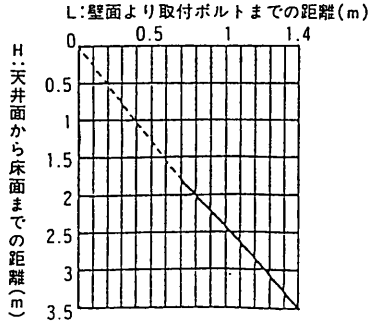
機種名	BK5121	FN4052	FN11002
A寸法	600	1257	2445
B寸法	165	250	250
C寸法	400	800 又は 600	1400 又は 1200
D寸法	50～65	90～105	90～105

(注)取付ボルトが長いと反射板が取付かなくなります。

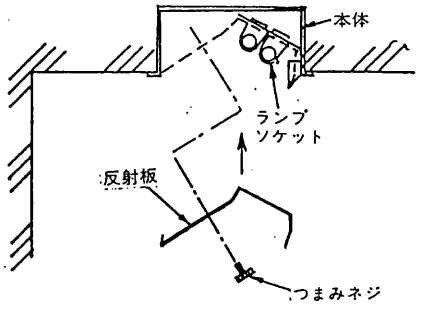
○下図のように取付けますと明るく、むらなく照射することができます。

(注) L＝0.7m以下ですと、むらが大きくなります。

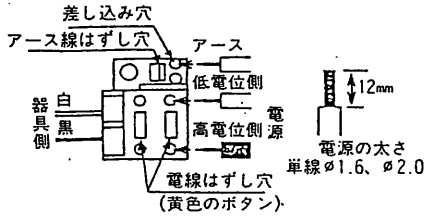




(2) ご使用になる電源穴に付属のコードブッシュを必ずはめ込んでください。
(3) 電源線を本体内に引き込みながら取付ボルトのピッチに適合する取付穴にボルトを差し込んで本体を締め上げてください。
●強く締め過ぎると、器具または天井が変形することがあります。本体の縁が天井に当たったところで止めてください。
●本体は次の図のように黒板や絵画などの照射面に対してランプソケットが遠くなる位置に取付けてください。逆に取付けますと反射板の照射方向が反対になります。

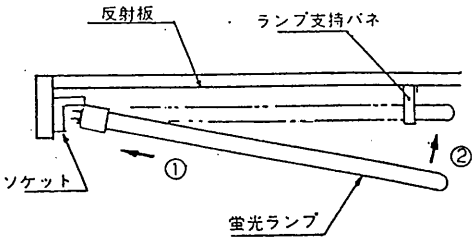


(4) 電源線を端子台に確実に接続してください。
●高電位側は器具側の黒線と、低電位側は白線と合わせて差し込んでください。
●第３種接地工事を行なってください。



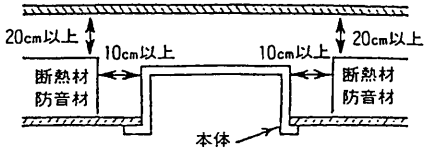
(5) 反射板をつまみネジでしっかりと固定してください。
(注)鏡面反射面は指紋などの汚れが付きやすいので直接手をふれないでください。(同梱の手袋をご使用ください)

(6) 蛍光ランプを確実にソケットに装着してください。
但し、BK5121の場合は以下の手順で行なってください。
① 蛍光ランプをソケットに差し込んでください。
② 蛍光ランプをランプ支持バネにはめてください。
③ ランプの交換時は、①、②の逆の順序で行なってください。



4. 天井裏に断熱材・防音材がある場合

○器具から断熱材・防音材までの距離を図のように設けて、器具の熱がこもらないように施工してください。
○電気配線は断熱材、防音材の上側にくるようにしてください。



5. 保守とお手入れのしかた

○反射板の清掃は、反射面にキズがつきやすいので、水をひたしたやわらかい布で汚れた部分を軽くふいてください。ベンジンやシンナー等の薬品類は、お使いにならないでください。
(注)鏡面反射面は指紋などの汚れが付きやすいので直接手をふれないでください。(同梱の手袋をご使用ください)
(注)点灯中はランプが高温になりますのでご注意ください。

6. 交換部品

ランプを交換する場合は下表の指定したものと交換してください。

機種名	BK5121	FN4052	FN11002
ランプ	FPL55EX	FLR40S/M	FLR110H/A

連絡先 三菱電機照明株式会社
〒247神奈川県鎌倉市大船5-1-1 ☎鎌倉(0467)41-2728